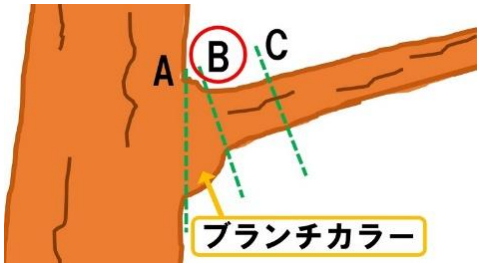


10 月になりました。

朝晩めっきり寒くなり、
秋真っただ中です。
落葉樹は冬の準備を終えて、
葉を落とすのみになってきました。
いろんな葉を集め観察するのもいいでしょう。

葉を落とした、ハナミズキ、ヤマボウシなどは、
花芽は大きくなっています。
だいたいの庭木はもう伸びません。正月までの間に
不必要な枝や傷ついた枝などを整理剪定しましょう。
この時に枝についている害虫の卵や繭を削り落とします。

※少し太めの枝もカットすることができる季節になりました。
図のように丁寧にカットしてください。切り口には抗菌癒合剤の塗布をお願い致します。



ブランチカラーとは

枝の付け根に見られる膨らみで、枝を除去する際に傷つけず残すべき樹木の境界組織です。

見た目を重視すると A で切りたくなる所ですが、ここで切ると切り口をいつまでもふさぐことができず、腐食の原因となる菌が幹に入り込んでしまいます。

また、C で切ってもブランチカラーからの細胞分裂が切り口まで届かず、同じように切り口が開きっぱなしになってしまいます。

枝を切るときは、必ずブランチカラーを残して切り、切り口を素早くふさげるようにしてあげましょう。